



※【新】:新規事業
 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

農政部


事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)															
◎ 環境にやさしい農業など持続可能な農業の展開																
1 環境にやさしい持続可能な農業定着・促進事業費 [090302][090306][090401]  農業技術課 園芸畜産課	農業生産活動に由来する環境負荷の低減を図り、ゼロカーボンの実現や持続可能な農業に資するため、温室効果ガスの削減につながる技術の実証・普及や、有機農業などの環境にやさしい農業の地域ぐるみでの展開、実需者・消費者など関係者の理解醸成を推進します。 ・環境にやさしい農業関連制度の推進やステップアップを目指す農業者・団体等の取組を支援 【拡】・みどりの食料システム法に基づく農業者の認定の推進 【拡】・有機農業に係る新たな認証制度の検討・試行 ・市町村が主体となる有機農業産地づくり(オーガニックビレッジの創出)に係る取組を支援 ・もみ殻や果樹せん定枝などの炭化専用機器の導入支援 【新】・J-クレジットの取組に向けた制度説明会の開催 ・温室効果ガスの発生を抑制する技術の開発 ・国際水準GAPの認知度向上と実践及び認証取得への支援 *環境にやさしい農業や有機農業に取り組む面積: 2,465ha(2021年度)→3,288ha(2025年度)															
		R7予算	174,427	R6当初	228,829											
◎ 安全安心で持続可能な農村の基盤づくり																
2 農業農村整備補助公共事業費 [090503][090504]  農地整備課	激甚化・頻発化する自然災害に対応するため、排水機場の改修や防災重点農業用ため池の耐震化等の県土の強靱化を重点的に進めるとともに、生産性の向上や担い手への農地の集積・集約化を図り、農地の区画拡大や畑地化、水管理の省力化等を進めます。 【新】・GISを活用した農業農村整備事業の実績管理の取組を支援 【拡】・中山間地域の水田における用水管理の省力化への取組を支援 <table border="1" data-bbox="815 1491 1374 1720"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>6,633,880千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>3,811,329千円</td> </tr> <tr> <td>農村整備</td> <td>762,300千円</td> </tr> <tr> <td>農道</td> <td>87,150千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,294,659千円</td> </tr> </tbody> </table> *ため池の防災工事(豪雨・地震対策工事、廃止工事)の完了箇所数(累計): 57か所(2021年度)→115か所(2025年度) *水門を自動化・遠隔化した農業水利施設の箇所数(累計): 48か所(2021年度)→70か所(2025年度)				区分	予算額	生産基盤	6,633,880千円	農地防災	3,811,329千円	農村整備	762,300千円	農道	87,150千円	計	11,294,659千円
区分	予算額															
生産基盤	6,633,880千円															
農地防災	3,811,329千円															
農村整備	762,300千円															
農道	87,150千円															
計	11,294,659千円															
		R7予算 [債務負担行為額]	11,294,659 [12,561,000]	R6当初 [R6.1月補正]	10,718,296 [2,473,382]											

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)											
3 農業農村整備県単公共事業費 [090503][090504]  農地整備課	土地改良区等が行う水路の改修に対する補助や緊急的な山腹水路等の改修、地すべり防止施設の補修等を行います。 <table border="1" data-bbox="815 376 1374 528"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>71,477千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>218,893千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>290,370千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	予算額	生産基盤	71,477千円	農地防災	218,893千円	計	290,370千円	*土地改良区等が行う農業水利施設等の整備地区数:32地区(2025年度) *緊急的な地すべり対策、地すべり防止施設の補修地区数:6地区(2025年度)
区分	予算額											
生産基盤	71,477千円											
農地防災	218,893千円											
計	290,370千円											
	R7予算	290,370	R6当初 [R6.9月補正]	290,370 [73,842]								
◎ 皆が憧れる経営体の育成と人材の確保												
4 農業リーダー育成事業費 [090601]  農村振興課	農業・農村の発展と農業生産を維持するため、地域の営農活動や農業生産の中心となる農業リーダーの育成、女性農業者の活動支援を目的とした研修等を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・青年農業者等の栽培技術や経営力向上のための講習会等を実施 【拡】・伝統食等の農村文化の伝承のため、地域の女性農業者グループが行う講演会や調理実習への専門家の派遣等を実施 			*農村生活マイスター認定人数 15名/年(2025年度)								
	R7予算	9,813	R6当初	9,014								
5 次代の農業を支える担い手支援事業費 [090601][090602]  農村振興課	新規就農を一層推進するとともに、多様な担い手の育成と人材活用を促進するため、農業のイメージアップを図る取組、新規就農者の経営開始や親元就農者の経営発展等への支援、雇用人材のマッチング等を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ「デジタル農活信州」において、活躍する若手農業者等の事例を紹介するとともに、就農支援策等の情報を発信 ・新規就農者の機械や施設の導入及び就農準備や経営開始に要する資金を支援 ・1日農業バイトアプリの利用者拡大の取組を支援 ・農福連携の先進事例の紹介等により、取組を拡大 			*新規就農者数(49歳以下):215人/年(2025年度) *中核的経営体数:10,061経営体(2022年度)→10,500経営体(2025年度)								
	R7予算	1,279,381	R6当初 [R6.1月補正]	1,309,324 [267,937]								
【新】 6 雇用就農者拡大促進事業費 [090601]  農村振興課	農業法人の生産拡大や経営安定を図るため、農業法人を対象に雇用就農者の確保・育成を目的とした支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・農業法人を対象とした労働環境や人材育成体制の改善等の体系的プログラムによる研修及び伴走支援を実施 ・農業法人の人材確保等に関する課題と解決策をまとめた冊子を作成 ・ホームページ「デジタル農活信州」への農業法人向け情報の掲載や関係機関との連携による支援体制の強化 			*受講法人における常雇用従業員の平均増加率:10%(2028年度)								
	R7予算	5,688	R6当初	0								

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)</p>								
<p>7 将来の農地利用最適化(地域計画)推進事業費 [090602][090603]</p>  <p>農村振興課</p>	<p>地域の農業と集落の維持・発展を図るため、地域の話合いにより将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画」に基づく取組を支援するとともに、計画の充実にに向けた調査、分析を行います。</p> <p>【新】・市町村において策定された「地域計画」の取組を持続的なものとするため、同計画の調査、分析を実施し、必要な支援策を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業農村支援センターを中心とした現地支援チームによる「地域計画」の充実にに向けた市町村等への支援・助言 ・集落住民が主体となって取り組む、地域の特性を活かした新品目の導入等の取組を支援 ・地域の話合いに基づく農用地保全の取組を支援 ・農地中間管理機構を活用した「地域計画」に基づく農地の賃借及び売買による集積・集約化を促進 			<p>*中核的経営体数:10,061経営体(2022年度)→10,500経営体(2025年度) *担い手への農地集積率:43%(2022年度)→51%(2025年度)</p>	<table border="1"> <tr> <td>R7予算</td> <td>643,335</td> <td>R6当初</td> <td>539,410</td> </tr> </table>	R7予算	643,335	R6当初	539,410
R7予算	643,335	R6当初	539,410						
<p>◎ 稼げる農業の展開と信州農畜産物の持続的な生産</p>									
<p>8 くだもの王国づくり推進事業費 [090401][090402]</p>  <p>園芸畜産課</p>	<p>果樹生産者の稼ぐ力の向上に向け、経営改善による安定生産や品質向上等への取組を支援し、生産力の強化を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質の揃った高品質な果実の出荷に向け、果樹棚や冷蔵機器などの導入を支援 <p>【拡】・りんご高密度植栽培やぶどう「クイーンルージュ®」の導入等を促進するため、現地推進チームによる支援やプレコンクールを実施</p> <p>【新】・ももの産地の若返りを促進するため、新改植事例集を作成</p>			<p>*果実産出額:870億円(2021年度)→916億円(2025年度)</p>	<table border="1"> <tr> <td>R7予算</td> <td>362,854</td> <td>R6当初</td> <td>505,790</td> </tr> </table>	R7予算	362,854	R6当初	505,790
R7予算	362,854	R6当初	505,790						
<p>9 主要穀類競争力向上推進事業費 [090301]</p>  <p>農業技術課</p>	<p>主食用米の国内需要に応じた適正生産の推進、国産ニーズが高まっている麦類・大豆・そばの本作化や輪作の普及促進を図るとともに、県オリジナル品種の知名度向上によるブランド力の強化や地域の実情に合わせた機械・施設の整備等を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様なニーズに応じた品目・品種への転換や品質向上を支援 <p>【新】・県産そばの生産安定に向けた取組や産地づくりを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要穀類乾燥調製施設や農業機械等の導入を支援 			<p>*水田への高収益作物などの作付面積: 11,278ha(2022年度)→10,689ha(2025年度)</p>	<table border="1"> <tr> <td>R7予算</td> <td>1,251,023</td> <td>R6当初</td> <td>1,046,864</td> </tr> </table>	R7予算	1,251,023	R6当初	1,046,864
R7予算	1,251,023	R6当初	1,046,864						

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)			
10 産地生産力強化対策事業費(一部再掲) [090401]  園芸畜産課	産地の生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> 革新的な技術の普及に対応した生産施設・機械等の導入を支援 マーケットニーズに対応した生産に必要な施設・機械の導入を支援 担い手不足の解消と生産性の向上に必要なスマート農業機械の導入を支援 災害に強い園芸産地づくりに必要な施設・機械の導入を支援 *果実産出額:870億円(2021年度)→916億円(2025年度) R7予算 670,301 R6当初 754,766			
11 畜産振興施設整備事業費 [090406]  園芸畜産課	畜産の収益性の向上やコスト削減等を図るため、中心的な畜産経営体の施設整備を支援します。 <ul style="list-style-type: none"> 中心的な経営体に対し、収益力の強化等に必要な施設整備等を支援 畜産経営体等が堆肥の高品質化等に必要な施設・機械を導入する取組を支援 *畜産経営の規模拡大、収益性向上のための施設整備数:3件(2025年度) R7予算 75,193 R6当初 142,806			
12 信州農業の未来を創るスマート農業導入支援事業費(一部再掲) [090304][090305][090306] [090401][090402][090406] [090503]  農業技術課 園芸畜産課 農地整備課	「スマート農業」を活用した生産性の向上や省力化を推進するため、スマート農業技術に対応した農業基盤整備を進めるとともに、今後の農業生産を担う農業デジタル人材や農業支援サービス事業体を育成します。 【拡】 ・スマート農業技術を活用し作業を受託する農業支援サービス事業体を対象に、技術向上のための研修会の開催及びスマート農業機械等の導入を支援 【拡】 ・中山間地域の水田における用水管理の省力化への取組を支援 【新】 ・スマート農業技術活用促進法に基づく生産計画の作成を支援 ・生産性向上と担い手不足解消に必要なスマート農業機械の導入を支援 ・相談窓口設置のほか、スマート農業アドバイザーの派遣等による指導体制を強化 【拡】 ・民間企業等と連携した新技術の開発 【拡】 ・農業大学校にスマート農業に対応した機械を整備 【拡】 ・各品目におけるスマート農業技術の現地実証 *大規模水稻経営体におけるスマート農業技術の導入率: 38%(2023年度)→43%(2025年度) R7予算 120,384 R6当初 93,940 [R6.1月補正] [23,759]			
◎ 県産農畜産物の販路開拓・拡大と食の地産地消の推進				
13 「NAGANOの食」輸出拡大事業費 [090201]  農産物マーケティング室	輸出に意欲的な生産者や事業者の取組を促進し、輸出先国との商流の維持・拡大を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> 長野県農産物等輸出事業者協議会の取組を支援 海外市場における県産青果物のテストマーケティングを実施 *県産農畜産物の輸出額: 24億7,969万円(2023年度)→26億5,000万円(2025年度) R7予算 8,015 R6当初 8,290			

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)							
14 NAGANO農産物輸出拡大 事業費(一部再掲) [090201][090301][090402]   農産物マーケティング室 農業技術課 園芸畜産課	県産農畜産物の輸出拡大を戦略的に進めるため、競争力の高い「ぶどう」「コメ」「花き」を重点品目として、香港やアメリカ等をターゲットに流通事業者と連携した販売促進活動を展開し、生産者や輸出事業者等、関係者が一体となった輸出拡大の取組を支援します。 ・輸入事業者の招へいや現地小売店等における販売促進活動の展開、SNS等を活用した産地PR活動などを実施 *県産農畜産物の輸出額: 24億7,969万円(2023年度)→26億5,000万円(2025年度) <table border="1" data-bbox="555 589 1505 663"> <tr> <td>R7予算</td> <td>19,179</td> <td>R6当初</td> <td>19,099</td> </tr> </table>				R7予算	19,179	R6当初	19,099
R7予算	19,179	R6当初	19,099					
15 食の地域内循環推進事業費 [090202]    農産物マーケティング室	県産農産物等の地域内での利用促進を図るため、学校給食や観光分野、食品加工等における活用と消費拡大に向けた取組を進めます。 ・環境にやさしい農産物をテーマとした食育や、幼稚園等における有機給食を実施 ・農産物の適正な価格形成への消費者の理解醸成を図るため、新聞広告等を活用した広報活動を実施 ・食を起点として観光振興につなげるため、観光協会や商工会等における地域食材を活かした観光地域づくりの取組を支援 *学校給食における県産食材の利用割合(金額ベース): 69.6%(2023年度)→73%(2025年度) <table border="1" data-bbox="555 1093 1505 1167"> <tr> <td>R7予算</td> <td>11,477</td> <td>R6当初</td> <td>11,377</td> </tr> </table>				R7予算	11,477	R6当初	11,377
R7予算	11,477	R6当初	11,377					
◎ 農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり								
16 農ある暮らし応援事業費 [090601]     農村振興課	地方回帰の流れの中で、農ある暮らしを実践する者を増加させるため、アドバイザー及び地域サポーターによる相談活動や栽培セミナー等を実施することで、多様な担い手による農地の有効利用を図り、農村地域の維持・保全を推進します。 ・農ある暮らしアドバイザー及び地域サポーターによるセミナーの実施や県内各地の農ある暮らし実践活動の支援 【新】 ・農村に多様な人材を呼び込むため、SNS等を活用した交流拡大事業などを実施 *農ある暮らし体験・研修セミナー受講者数:300人/年(2025年度) <table border="1" data-bbox="555 1585 1505 1664"> <tr> <td>R7予算</td> <td>9,191</td> <td>R6当初</td> <td>8,193</td> </tr> </table>				R7予算	9,191	R6当初	8,193
R7予算	9,191	R6当初	8,193					
17 農村型地域運営組織(農村RMO)形成推進事業費 [090603]     農村振興課	地域コミュニティの維持による集落機能の再編を図り、地域で支え合う農村づくりを支援するため、複数の集落、自治会、社会福祉協議会等の多様な関係者が連携し、農家と非農家が一体となり農用地の保全、資源管理、生活扶助等に取り組む農村型地域運営組織の形成を推進します。 ・農村型地域運営組織の形成を進めるため、伴走支援体制を構築 ・農村型地域運営組織が実施する調査、計画の作成、実証事業を支援 *農村型地域運営組織数:2組織(2022年度)→8組織(2025年度) <table border="1" data-bbox="555 2033 1505 2110"> <tr> <td>R7予算</td> <td>62,002</td> <td>R6当初</td> <td>51,215</td> </tr> </table>				R7予算	62,002	R6当初	51,215
R7予算	62,002	R6当初	51,215					

<p>事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p>事業内容及び金額(千円) ・(*は成果目標)</p>			
<p>18 中山間地域農業直接支払 事業費 [090603]</p>  <p>農村振興課</p>	<p>中山間地域において、農業生産活動の維持を図りながら、農業・農村の持つ美しい農村景観等の多面的機能を確保するため、集落等を単位に、農用地を維持・管理していくための取決め(協定)を締結し、それに従って行う自律的かつ継続的な農業生産活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落の話合いに基づく農業生産活動等を支援 ・棚田や急傾斜地等に対する加算措置により、農業生産活動の継続を支援 			
<p>*協定農用地面積:9,252ha(2025年度)</p>				
<p>R7予算</p>		<p>1,333,684</p>	<p>R6当初</p>	<p>1,292,764</p>